



幸手市議会議員 本田ようこ

〒340-0164
幸手市香日向3-10-16
TEL 0480-43-8988
FAX 0480-77-4347
E-mail
mirai@honda-yoko.com



牽（けん）せの手

近隣市町の乳がん検診状況

市町名	対象者年齢	内 容	費用(円)	その他
幸手市	40才代	問診+視触診 2方向	1500	隔年受診
	50才代以上	マンモグラフィ1方向	1300	
春日部市	30才以上	視触診	500	毎年受診 40才以上のX線は隔年
	40才以上	視触診+X線(隔年)	1000	
久喜市	30才以上	問診+視触診	400	隔年受診
	40才以上	問診+視触診+マンモ	800	
蓮田市	30才代	視触診	600	隔年受診
	40才以上	視触診+マンモ	1400	
杉戸町	40才以上	視触診+マンモ	1200 集団個人 1500	隔年受診
宮代町	30才代	視触診	400	毎年受診
	40才代	視触診+マンモ2方向	800	
	50才以上	視触診+マンモ1方向	700	

☆平成8年には女性の罹患率(発症率)で乳がんが1位。
☆平成16年には、16人に1人が乳がんといわれました。
☆平成22年、乳がん死亡者数は全国交通事故死亡者数の2倍以上です。
乳がんは、早期発見・早期治療で必ず完治します！
だからこそ早めの検診を！

乳がん検診40歳からでは遅すぎる
近隣では30歳からが主流です！

答 今後、啓発に努めると共に、近隣の動向を見ながら、財政面・検診体制の充実を検討してまいりたい。
☆私は思う！ 受診率が約1割と近隣でも低い状況、まだ「人ごと」なのではないか。また、女性検診の環境にも問題が。今後も継続し、しっかり取り組みます。

ようこの一般質問報告

平成24年第2回幸手市議会

避難所の安全対策は万全か？
ガラスは危険！
飛散防止フィルムを



5月6日つくば市の竜巻では、飛散したガラスの怖さを思い知らされました。
答 避難所29カ所のうち、学校施設(校舎と体育館)17カ所を試算すると、1億2千万円ほどとなる。今後調査研究をしてまいりたい。

☆私は思う！
まずは、小中学校の体育館13カ所を！
1カ所100枚の窓として概算すると平均70万円、全体で910万円くらいになります。飛散防止フィルムは半永久的ではありませんが、避難場所の安全には欠かせません。



幸手高校のグラウンドにたくさん咲いていました。

目指せ！
開かれた教育委員会
市のホームページで
議事録公開を！

答 広く情報を開示し、市民の皆様にお知らせすることとが教育委員会への信頼を高めることとなるのであれば、今後、出来る限り早急にホームページで公開できるように、教育委員会で協議し、実施してまいります。

香日向小はこれからどうなる？
住民・市民の意見を
伺い検討とは…

答 市役所内部にプロジェクトチーム設置、平成24年度に入り、この会議を1回開催。この跡地については、全市的な街づくりの資産活用の方策を考えて行く必要があると考える。まず、プロジェクトチームで跡地の活用方針を決定(基本方針)その後、市民を交えた検討会を設置し意見を伺い、最終的に跡地利用計画書を作成出来ればと考える。
☆私は思う！ これでは今までの廃校の場合と同じです。本当に経緯を理解しているのか疑問。この件は地元の問題として頑張ります。

上田知事の

上田政治塾に 初参加

日時 6月2日午後1時
場所 ホテルヘリテイジ
(熊谷)

「時代をどう読むか」

埼玉県知事

上田 清司 氏



各氏、熱のこもった講演で、一人一時間でしたが、あつという間の貴重な時間でした。(もし興味のある方は、インターネットで「上田政治塾」を検索していただければ、YouTubeでその動画が見られます。)

その後行われた大交流会では、初参加ということで、挨拶の場を頂き、幸手よりたった一人で参加したことや「幸手」のアピールを、まずは皆さんの知り合いを作って来ました。

そして、7月の埼玉県教育委員会定例会には傍聴の予定です。今回、知り合った県教育委員の原田氏に再びお会い出来るのが楽しみです。

これから、いろいろなセミナーで学びそれを活かし、人と繋がり、議員として、一層職務に励みます。

「人と組織を自立させる教育」

埼玉県教育委員

原田 隆史 氏



中田氏に、社会を変えていくには常に一線を引き、ぶれない芯を持つ大切さを学びました。

原田氏に、再建の三原則①場を清める②礼を正す③時を守ることを学びました。

「(株)しまむらの経営戦略」
(株)しまむら元会長
藤原 秀次郎 氏



藤原氏に、組織の芯・信条が全て、人材育成の大切さや経営者として必要なことを学びました。

上田知事に、世界の事例から見た現状と、小さな正義や今を変えるための事実確認の重要性を学びました。

第4回 上田政治塾

平成24年6月2日(土) 於)ホテルヘリテイジ



初めての

本田ようこ議会報告会開催



市長のご挨拶をいただきました

日時 6月9日(土)

午前10時より

場所 アスカル幸手会議室

当日は小雨の降る中ではありましたが、大勢の支援者の皆様のご出席をいただき、誠にありがとうございました。

応援には、幸手市長の渡邊邦夫氏、そして久喜市議会議員で親友の大谷和子氏に御来席いただきました。

前半は、議員として1年が経ち感じたことや思ったこと、幸手市の現状や私の一般質問についてなどをお話し、後半は、参加してくださった皆様の時間と考え、いろいろな質問を受け、答えさせていただきました。

主な質問 ☆本田ようこの経歴☆液体化現象によるハザードマップ☆香日向小跡地利用☆人間ドックの助成復活☆幸手市の子どもの現状のデータ☆医療上前講座☆避難者の想い☆橋上駅等

それは、皆様おひとりおひとりの「幸手市」に対する熱い想いでした。そして、議員としてどの様に幸手市に繋げて行くのかという、私への宿題でもありました。これからも、定期的にこのような報告会を開催し、皆様の声を受け止め、皆様と一緒に、幸手を進化させて行きたいと思います。

子どもや孫の住む未来の「幸手市」へ向け、今、ここに生きる私たちの責任を共に果たす為に！



思わず熱の入った答弁になりました。